

PANGLAO TRIP ご旅行のしおり

日程：2019年 5月22日（水深夜）～20日（日）

集合場所：5/22 23:30羽田空港 国際線旅客ターミナル3F

	23:30	羽田空港集合	チェックイン手続き.眠くても気合いです！	
0日目	25:15	羽田空港出発	マニラに向けて出発（フィリピン航空PR423便）4時間	朝 ×
				昼 ×
1日目	4:50	マニラ空港着	（フィリピン航空PR2773便）	夜 ○
	8:50	マニラ空港発		
	10:10	タグビララン着	陸路パングラオ島へ。 午後からオプションにてダイビング可能です。	
2日目	8:00	パングラオ島	3ボートダイビング	朝 ○
	19:00	夕食	現地のおいしいお店にご案内します。	昼 ○(船上) 夜 ○
3日目	8:00	バリカサグ島	3ボートダイブ	朝 ○
	19:00	夕食	現地のおいしいお店にご案内します。	昼 ○(船上) 夜 ○
4日目	7:30		朝食後、リゾート出発。タグビララン空港へ	
	10:50	タグビララン発	マニラ空港へ向けて出発（フィリピン航空PR2774便）	朝 ○
	12:10	マニラ空港着		昼 ×
	14:40	マニラ空港発	成田空港へ向けて出発（フィリピン航空PR432便）	夜 機内食
	20:10	成田空港着	お疲れ様でした！	

ダイビングポイント、スケジュールは現地の状況で変更する場合がございます。ご了承下さい。

ボホール島とパングラオ島

ボホール島はフィリピンの中で10番目に大きな島でビサヤと呼ばれる地域にあり、フィリピン国内でも人気の高い観光地です。今回滞在するパングラオ島は、ボホール島と橋渡しになっていて、去年に新空港が出来ました（コードは「タグビララン」のまま）。「アミハン」と呼ばれる北東からのモンスーンが弱まり、たまにスコールに見舞われる以外は気温は28度前後と1年でも最も穏やかな季節です。日本との時差はマイナス1時間。日本が12:00のとき、フィリピンは11:00。



滞在：ムロ・アミ ビーチリゾート MURO-AMI BEACH RESORT & RESTAURANT

平屋の建物で、ちょっとしたバルコニーもついています。一室につきお二人でご利用ください。豪華ではないですが目の前に真っ白い砂のビーチが広がる、絶好のロケーションのこじんまりとしたリゾートです。清潔にしてあり、隠れ家的雰囲気プンプンです。お風呂はバスタブなし、お湯シャワーのみです。トイレと一緒にあります。

現地連絡先

*住所 Doljo Panglao Island, Bohol 6340, Philippines

(C/O Muro-Ami Beach resort & Restaurant)

*電話番号63-38-502-8284 (国際電話の場合)

*メール info@aqua-journey.com

aqua_journey2009@yahoo.co.jp (回線の都合でつながらない場合があります)



- | | | | | | | |
|-------------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> パスポート | <input type="checkbox"/> クレジットカード | <input type="checkbox"/> お金 | <input type="checkbox"/> 衣類 | <input type="checkbox"/> 帽子 | <input type="checkbox"/> サングラス | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> 日焼け防止のラッシュガード | <input type="checkbox"/> シャンプー | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ | <input type="checkbox"/> タオル類 | | | |
| <input type="checkbox"/> 常備薬、酔い止め、日焼け止めなど | <input type="checkbox"/> ビーサン | <input type="checkbox"/> カメラ (充電器、電池など) | | | | |
| <input type="checkbox"/> Cカード | <input type="checkbox"/> ログブック | <input type="checkbox"/> 水着 | <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> スノーケル | <input type="checkbox"/> フィン | <input type="checkbox"/> BC |
| <input type="checkbox"/> ウェットスーツ | <input type="checkbox"/> ブーツ | <input type="checkbox"/> レギュレータ | <input type="checkbox"/> ダイブコンピュータ | | | |

■お持ち物

- ・重量制限：預け荷物の重量が23kg X 2個までOKになりました (一人46kgまで)
- * 荷物の一つが23kgを超えてはダメ
- * 荷物一つの3辺の和が158cmを超えてはダメ
- ・変圧器：池田も持って行きます。コンセントの形状は日本と同じです。
- ・常備薬：酔い止め、頭痛、胃腸薬など常備薬などはお持ちください。
- ・服装：昼間はTシャツ&サンダルでOK。寒がりな方は1枚羽織る物を。
- ・日中は日差しがかなり強くなります。 帽子やサングラス、日焼け止め、ラッシュガードを。
- ・無料WIFIはありますが弱いです。日本から持っていくことをおすすめします。
- ・タオル、シャンプー、石鹸がありますが女性には不評です。ドライヤー、歯ブラシありません。

■器材お運びについて (ご希望の方のみ)

- ・伊豆一羽田 (¥2000)
- ・成田一伊豆 (¥2500)

利用現地サービス： アクアジャーニー

オーナーの「カズさん」は実はイケダの沖縄時代の同僚。今回もいいガイド頼むぜ！と厳しく言ってあります。晩飯も一緒に引きずり回すので昼間見た知らない魚はドンドン聞きましょう！



■ダイビングスタイルについて

- 全てボートダイビング、基本的にドリフトスタイルです。レスキューブイを必ずお持ち下さい（レンタルありません）。
- ガイドより深い水深にいないでください。
- ほぼ着底できません。中性浮力を心がけてください。
- バディと必ず一緒にいてください。
- 全ての生き物はサンゴも含めてお触り厳禁です。
- 器材は指定の場所に出しておけば現地スタッフがボートまで運んでくれます。カメラ、ダイコン、タオルだけ持って乗船してください。
- 器材セッティングも現地スタッフがやってくれますが、最終確認はかならず自分で行ってください。
- エントリー、エグジットは現地スタッフが全て手を貸してくれます。ボホール名物「殿様&お姫様スタイル」をお楽しみ下さい（ジャイアントストライドエントリーです）。
- フィリピンのバンカーボートは揺れにくいですが、心配な方は心のおまじないだと思って酔い止めをご持参ください。現在水温28℃、ウェットスーツで十分ですが、日焼け対策をお忘れなく！



・通貨について

フィリピン通貨「ペソ」です。1ペソ=約2,3円。マニラについてから換金します。お土産代も含めて¥5000~¥10000も換金すれば十分だと思います。

(ビールP50-80、ジュースP20-50・水P10-25くらいの目安です。)

*フィリピン全土で2009年よりトラベラーズチェックが使用できなくなりました。

*空港やホテルのポーターへのチップは荷物1個につきP10~20くらいです。

・空港利用税について

ボホール空港使用料20ペソ、フィリピン出国税P550ペソがかかります。換金してから必ず使わずに取っておいてください。

・食事について

リゾート滞在中はトリップ料金に含まれています。朝食はリゾートで、昼食はお弁当、夕食は現地のおいしいお店に繰り出します。お酒などドリンク類は含みませんので現地にてご清算下さい。

■おみやげについて

お車代が別途多少かかってしまいますが最終日にボホールにクルマを出してもらって、大きなマーケットに連れていってもらえることもできますが、向こうの事情で無理なときもあります。

■料金に含まれないもの（現地での精算）

初日オプションダイブ ￥4480ペソ（約¥10,000）

街に出るときの車代 ?ペソ

カメラ持ち込み料1台1日250ペソ（ポイント変更でカビラオ島の場合1ダイブ500ペソ）

器材送料（伊豆一各空港）

*スーツケース、ライト、カメラレンズなど必要な物がございましたらご相談ください。

ご不明点はお気軽にお聞き下さい！

ラフィン ダイビングスクール

【web】 <http://www.izudiving.com>

【mail】 info@izudiving.com

〒413-0235 静岡県伊東市大室高原6-110

TEL&FAX:0557-51-8686

携帯：090-5617-5242